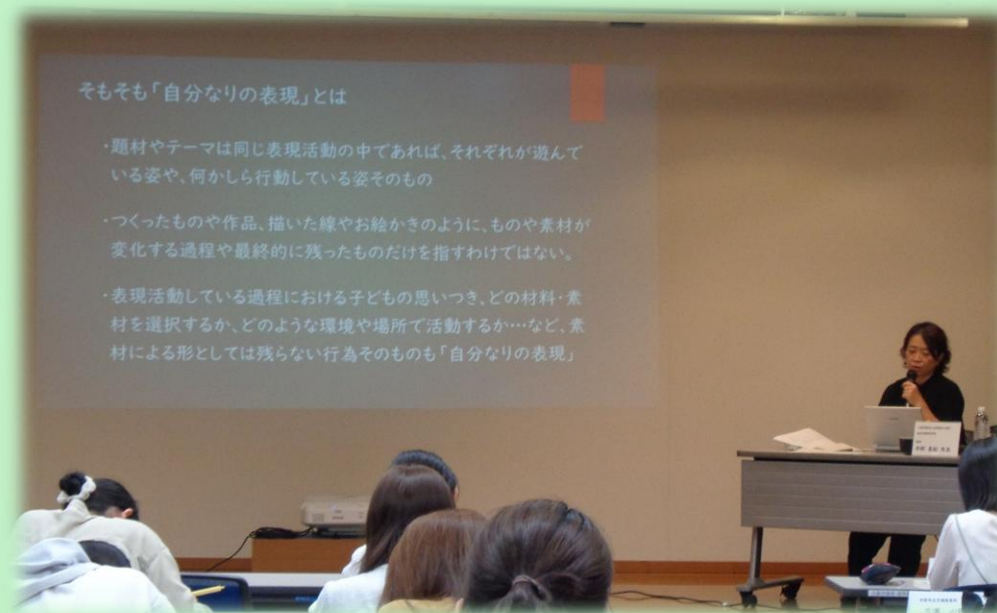


保育実践(表現遊び)

研究会



5月25日

初回の研究会では、まずはこの研究会の目的（子どもの「自分なりの表現」を引き出すこと、そのために日頃の保育をあらためて見つめてみることに、そのために保育者としての立ち位置や心持ちをあらためて見つめてみることに）を講師の先生からお話していただきました。自分なりの表現とはどのようなものか、また自分なりの表現を引き出すための題材についてもお話いただき、「つくる・かく」を楽しむためにスモールステップを意識した題材が大切であることを学びました。次回の研究会までに、題材のイメージを意識するようにし、イメージや思考を広げて「自分なりの表現を引き出す」題材についてグループで検討し、実施に向けて内容をまとめていく予定です。